

近代文学研究叢書

第五十八卷

昭和女子大学

近代文化研究所

近代文学研究叢書

第五十八卷

昭和61年1月10日 初版印刷発行

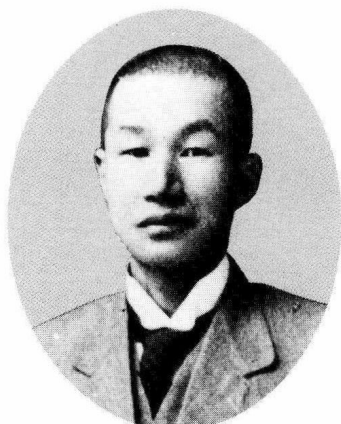
〔定価 6,000円〕

著者	昭和女子大学近代文学研究室
発行者	加藤 地三
印刷所	大文堂印刷株式会社
発行所	昭和女子大学近代文化研究所 東京都世田谷区太子堂一―七七 振替口座東京四―一七〇八六七 電話 (422) 五一三一 番(代)

近代文学研究叢書



三宅雪嶺
(1860・5・19～1945・11・26)



伊良子清白
(1877・10・4～1946・1・10)



中島孤島
(1878・10・27～1946・4・9)



前田林外
(1860・1・29～1946・7・13)

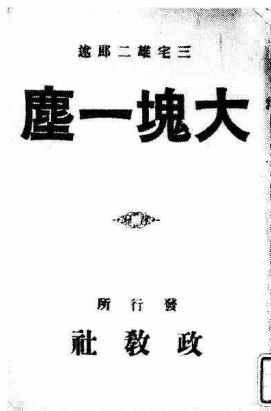
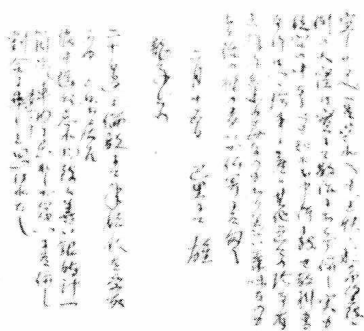
58
卷



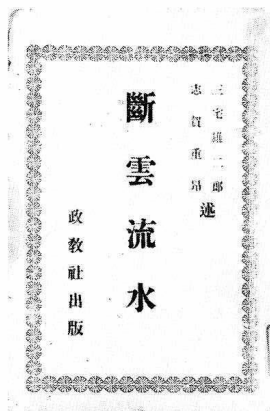
茅野蕭々
(1883・3・18～1946・8・29)

三宅雪嶺

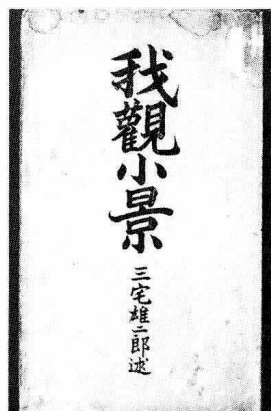
筆跡



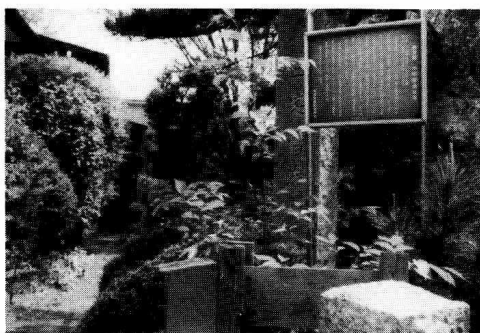
「大塊一塵」
明治37年1月刊



「断雲流水」
明治29年5月刊



「我觀小景」
明治25年10月刊
(三康圖書館藏)



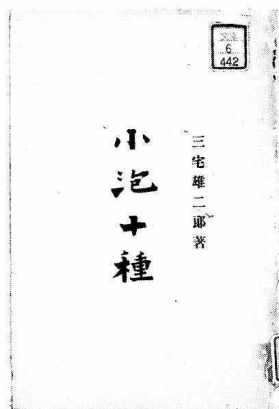
三宅雪嶺遺宅(東京・渋谷区)と碑(青山霊園)



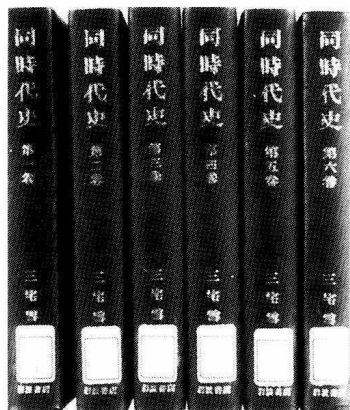
「想痕」
大正4年7月刊



「宇宙」
明治42年1月刊
(三康図書館蔵)



「小泡十種」
明治39年12月刊



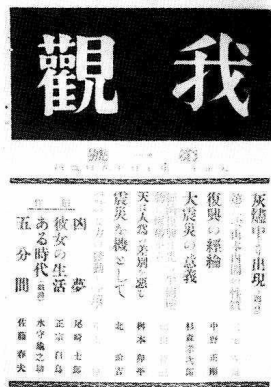
「同時代史」
昭和24年7月～34年8月

英雄論

三宅雪嶺著

版分書合平

「英雄論」
昭和14年2月刊

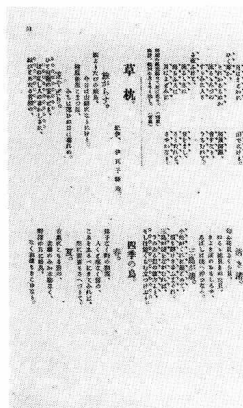


「我觀」第1号
大正12年10月創刊

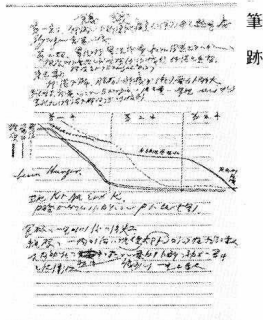
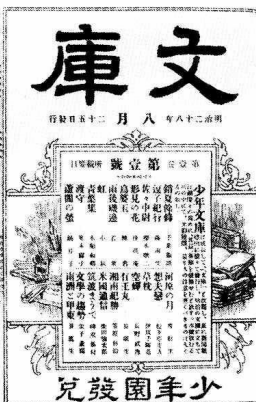
伊良子清白



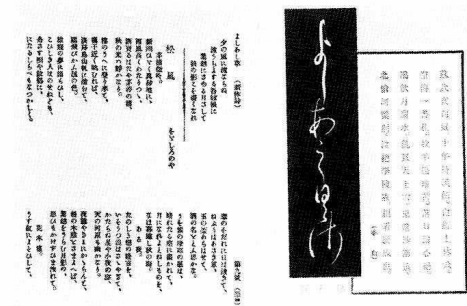
「応募短歌」 少年園 明治27年3月



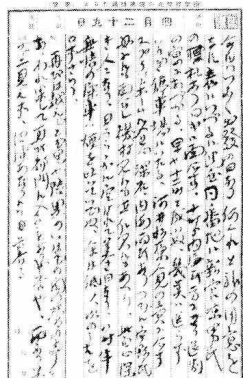
「草枕」 文庫 明治28年8月



研究ノート
(伊良子正氏蔵)



「松風」 よしあし草 明治31年11月



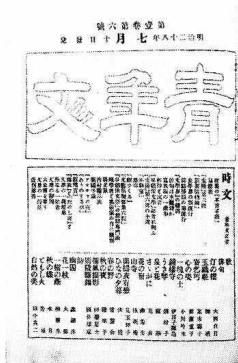
日記
(伊良子正氏蔵)



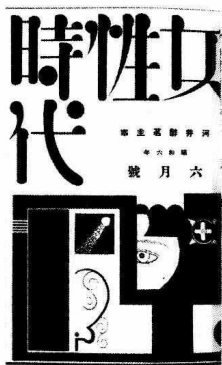
詩碑 碑面「安乗の稚児」
(三重県・鳥羽市)



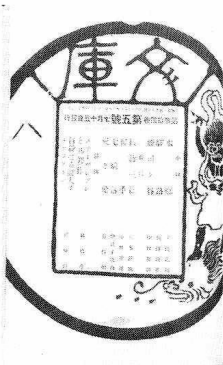
詩碑 (鳥取県八頭郡・正法寺)



「鐘樓守」 青年文
明治28年7月



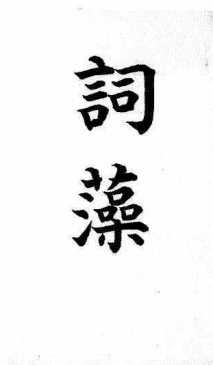
「女性時代」
昭和6年6月



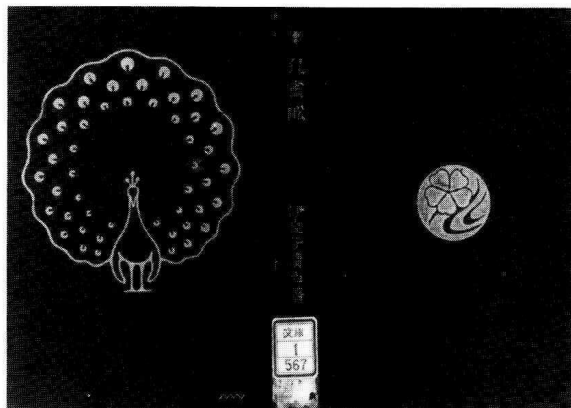
「七騎落」文庫
明治40年7月



「詩美幽韻」
明治33年7月刊



「詞藻」
明治29年3月刊



「孔雀」 明治39年5月刊

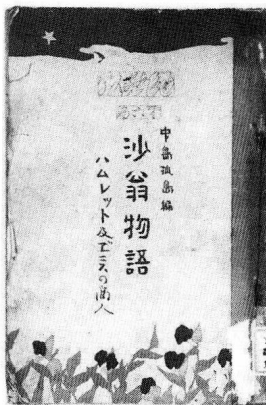


「媽祖」
伊良子清白特輯号
昭和12年6月

中島孤島



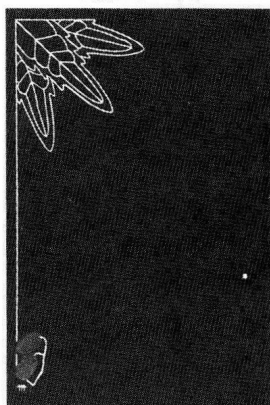
「山鳩」
明治40年9月刊



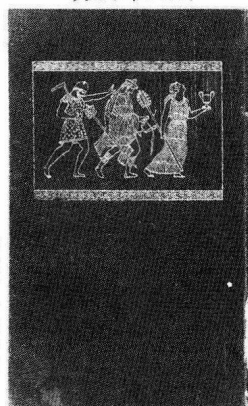
「沙翁物語」
明治36年8月刊



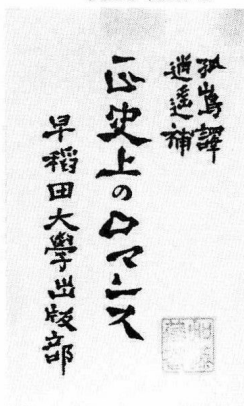
「封建列国史」
大正6年9月刊



「生の悦び」
大正3年10月刊



「ギリシャ神話」
大正10年11月刊



「正史上のロマンス」(5版)
大正9年6月刊



「希臘英雄譚」
大正8年12月刊



「ギリシャの神話」
大正13年9月刊



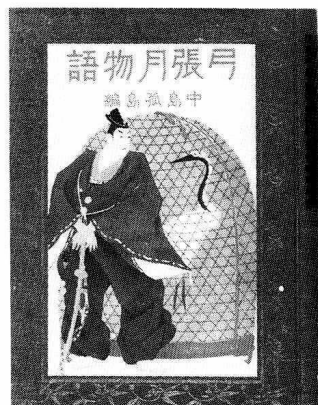
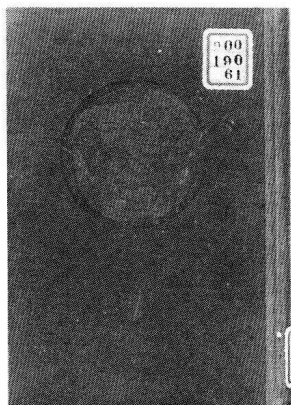
(本扉)

「文化史上に於ける女性と恋愛」
大正10年3月刊



(本扉)

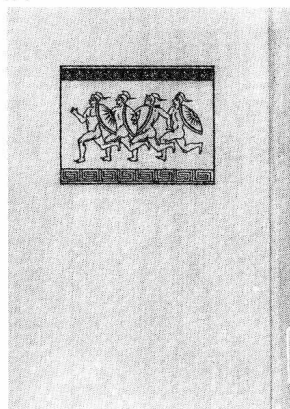
「ホメロスのイリアド」
大正15年6月刊



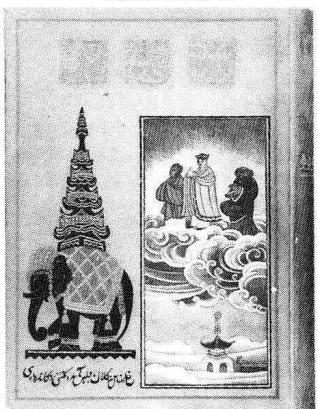
「弓張月物語」
大正14年12月刊



「新訳西遊記」
昭和13年12月刊

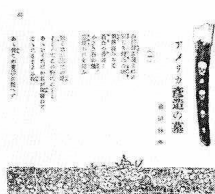


「西洋文明の揺籃」
大正15年7月刊

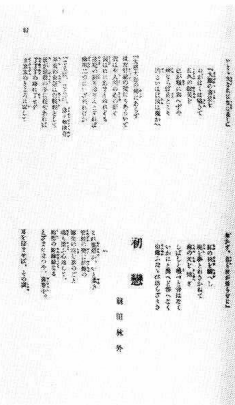


「西遊記」(12版)
大正15年7月刊

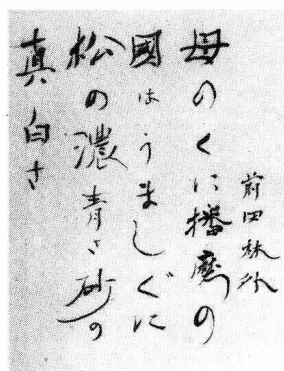
前田林外



「アメリカ彦造の墓」 明星 明治34年7月



「叙事長詩 源九郎義経 初恋」 明星 明治36年1月



筆跡



「き、耳を立て、」 白百合 明治40年1月



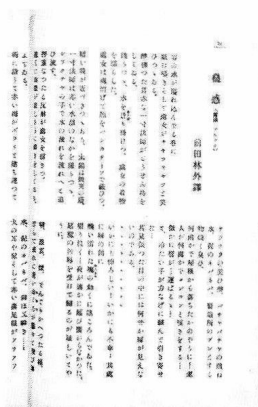
「白百合」創刊号 明治36年11月
(国立国会図書館蔵)



「日本民謡全集」正、続篇
明治40年3月、11月刊



「夏花少女」 明治38年3月刊



「詩歌」 大正6年3月



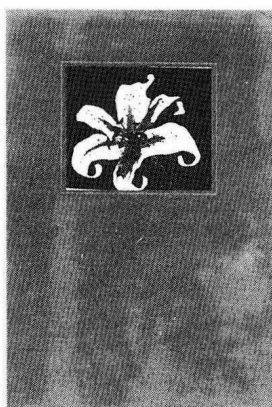
第七年三月號



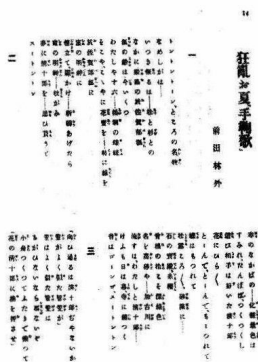
「花妻」 明治39年6月刊



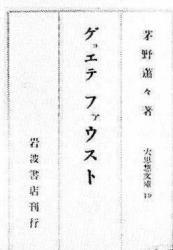
「歌集 極楽鳥」
昭和11年11月刊
(早稲田大学図書館蔵)



「歌集 野の花」
昭和3年11月刊



「狂乱お夏手鞠歌」
白百合 明治39年11月
(国立国会図書館蔵)



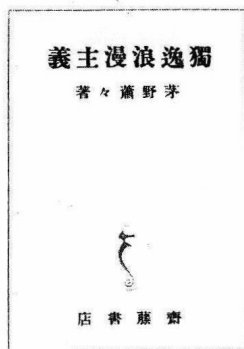
「ゲーテ ファウスト」
昭和11年1月刊



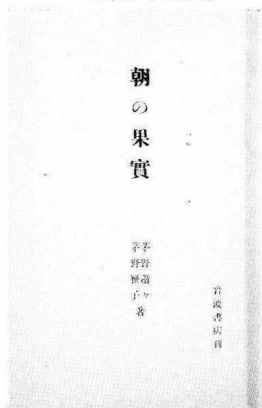
「リルケ詩抄」
昭和2年3月刊



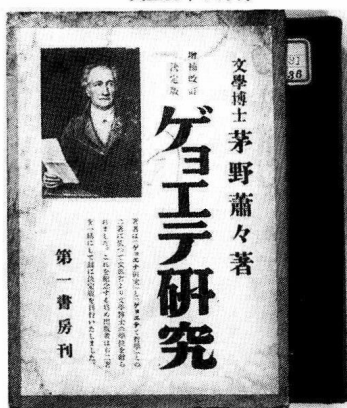
「自然主義的戯曲」(ストリントベルク全集)
大正13年8月刊



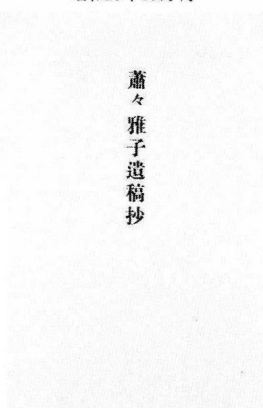
「独逸浪漫主義」
昭和23年10月刊



「朝の果實」
昭和13年11月刊



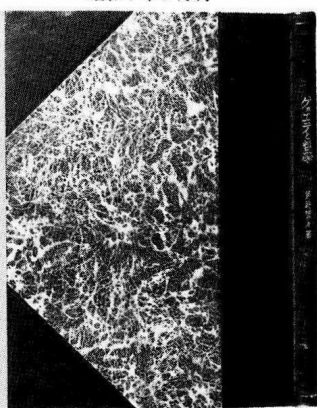
「ゲーテ研究」
昭和7年7月刊



「蕭々雅子遺稿抄」
昭和31年11月刊

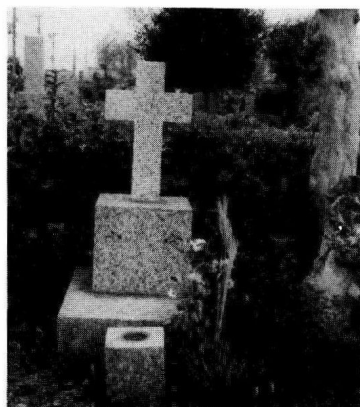


(本扉) 「ゲーテと哲学」
昭和11年10月刊(日本近代文学館蔵)



一掲載書籍 昭和女子大学蔵一

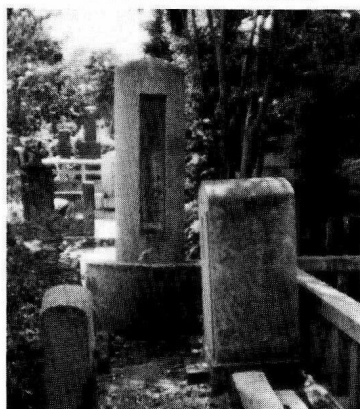
遺跡をたずねて



中島孤島墓所
府中市カトリック墓地(東京都)



三宅雪嶺墓所
青山霊園(東京都)



前田林外墓所
青山霊園(東京都)



茅野蕭々墓所
雑司ヶ谷霊園(東京都)



伊良子清白墓所 正法寺(鳥取県八頭郡)



伊良子清白墓所
(三重県度会郡)

次

口	繪	一四
『近代文学研究叢書』の成立		
凡	例	一七
三宅	雪嶺	一九
伊良子	清白	一九七
中島	孤島	二八九
前田	林外	三五五
茅野	蕭々	四三
PERSONALITY PROFILES		
卷末	付記	五三
第五十七巻年表補遺・正誤表		
索引		五四

『近代文学研究叢書』の成立

『近代文学研究叢書』は昭和三十一年一月、昭和女子大学光葉会からその第一巻が発行された。以来、明治期全十二冊、大正期全十三冊、昭和期が本巻を加えて三十一冊を刊行、続刊中である。

本叢書は、創立者人見國吉（東明）が建学の精神に基づき優れた研究者の養成を目的とし、これによって文学日本の近代相がいささかでも究明出来ればという強い願望により創められたもので、本学学生による近世の国文学者、洋学者についての研究調査をまとめた『文学遺跡巡礼』（昭和十三年十月、第一輯発行）が母胎となっている。

昭和二十年、戦争も末期に近づいた四月の大空襲により、本学は校舎とともに蔵書と未発表原稿の一切を焼失した。青年時代、三木露風、野口雨情らとともに早稲田詩社をおこして活躍したかつての詩人東明は、この時から明治の詩書をはじめ近代文学関係の文学書の蒐集にとりかかり、現在の近代文庫の基礎が固められた。神田の古書展では「文学書の値をつり上げる」という評判が立つほどの蒐集ぶりで、こうして蒐められた典籍をもとに近代の文学者、思想家約八百名の伝記、業績に関する資料文献の老大なカードの作成には日本文学系の学生が総動員され、『近代文学研究叢書』の基礎的資料の基盤が築かれたのである。なお、母胎となった『文学遺跡巡礼』はその名の示す通り、生涯と業績に加えて遺跡の実地踏査、遺族の訪問記を特色としたが、本叢